

団体名：中部建設青年会議 愛知県支部


応募部門 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> イベント部門	<input checked="" type="checkbox"/> 映像・メディア部門	<input checked="" type="checkbox"/> 広報ツール・アイテム部門
	<input type="checkbox"/> 教育・教材部門	<input type="checkbox"/> 商業広告部門	<input type="checkbox"/> 企画部門

土木広報活動または作品名：「高校生×土木」フォトコン 2022

広報活動または作品の概要：


はじめに

産学官が連携して「土木」の仕事の“魅力”や“やりがい”を伝えるための広報を展開するあいち土木の魅力・未来プロジェクト。その一環として中部建設青年会議 愛知県支部主催のもと、「高校×土木」フォトコンを2021年より開催しています。



趣旨

- ① 撮影場所の提供を通して、日頃なかなか見ることがない建設現場へ足を運んでいただき、業界への興味を持ってもらうきっかけを創出
- ② 学生さんの目線で撮影した写真を利用した業界イメージアップ
- ③ 働き手のモチベーションアップ




企画内容

愛知県内の写真部がある高校とのタイアップとして、愛知県内の建設会社が施工している工事現場へ学生さんをお招きし、応募テーマに沿った写真を思い思いに撮影していただきます。最終的には、撮影していただいた写真を専門家も交えて審査・表彰を行っています。


また、特設サイトにて応募作品の紹介をはじめ、参加者からのコメントを掲載し、少しでも多くの方にイベント認知や業界認知を広める活動を行っています。

【特設サイトの開設】



「高校生×土木」フォトコン 2022
特設サイトはこちら ▶

受賞作品や撮影会の様子等を掲載しています。2023年度版の特設サイトも現在開設しています。



参加校

2022年は愛知県内の高校 23校の写真部生徒 177名が参加しました。(18社の建設会社が現場提供)

-参考データ-

2021年：愛知県内の高校 20校の写真部生徒 131名が参加 ※建設会社 15社が現場提供)

2023年(現在開催中)：愛知県内の高校 32校の参加予定 ※建設会社 21社が現場提供予定)

学校側のご協力もあり、年々参加校が増えています!



受賞作品

撮影していただいた写真を「高校生×土木」フォトコンへ応募していただきます。

賞の種類は、優秀賞5点、佳作6点の計11点となります。

【作品介绍】※一部作品を抜粋



蒲郡東高等学校2年：関口陽菜さん

タイトル：「まっすぐ」

(説明) 現場で仕事をする人の背中から伝わるたくましさやかっこよさなど、働く人の魅力が写真を通していろんな人に伝わればいいなと思います。



美和高等学校2年：鶴浦唯さん

タイトル：「可能性」



豊川高等学校1年：長沢未来さん

タイトル：「丁寧に」

(説明) この写真は地面を左官さんのように馴らす作業です。たくさんの工程を経て道が完成するのを間近で見られました。完成した道をドライブできることが楽しみです。



西尾高等学校1年：平井亜斗夢さん

タイトル：「待つ人のために」

優秀賞作品 パネル展示巡回

愛知県内にある道の駅へ優秀作品パネルを約2か月間にかけて巡回展示しました。また優秀賞を取られた学生さんの学校にも同じくパネル展示を行っております。

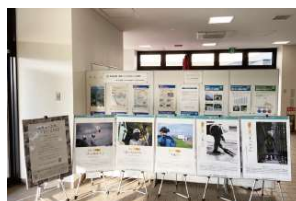
【展示の様子】



道の駅とよはし



道の駅にしお岡ノ山



道の駅 どんぐりの里
いなぶ



豊川高等学校

参加者からの感想

撮影を行う側・撮影をされる側ともに、違った角度でよい影響を与えているイベントだと実感しております。生徒さんからは「普段撮影することができない場所での撮影はモチベーションにもつながる。」「建設業の仕事内容についても知ることができた。」等の嬉しいコメントをいただいております。また、モデルをされた建設関係者の方からも「自分たちが行っている仕事の大切さや魅力を再認識することができる場であった。」等のお話を聞いております。